



当保健第548号  
令和3年10月11日

北海道腎臓病疾患連絡会  
会長 松永輝一様

当別町長 後藤正洋

新型コロナウイルス感染症防止に関する要望書について

このことについて、令和3年8月30日付道腎協第2101号にて送付のありました  
標記の件につきまして、ご回答いたしますのでよろしくお取り計らい願います。

また、要望陳情の公表に係る確認書を送付いたしますので、下記にご提出いただ  
くようお願いいたします。

記

- 1 回答書 別紙1
- 2 要望陳情の公表に係る確認書

< 担当 >

福祉部保健福祉課健康推進係

電話0133-23-4044

**要望事項1**

透析患者が新型コロナウイルスに感染した場合、入院治療と維持透析が確実に受けられる病床などの確保を道指導で最低でも道内21医療圏において整備して下さい。万一、自宅療養等入院治療ができない事態に備え、維持透析を継続できる体制を地域の透析施設と協力して構築願います。

**回答**

町内には入院施設はありませんが、新型コロナウイルス感染症に感染した患者が適切に入院による治療や透析が受けられる病床を確保するよう北海道に要望します。

**要望事項2**

透析患者への新型コロナワクチン接種については治療中の透析施設において、年齢や住まいする市町村に関係なく希望者全員並びに介助している家族への接種を進めるよう市町村へのワクチン供給などの支援をお願いします。

このことに関する事務連絡が、令和3年7月16日に、厚生労働省健康局健康化予防接種室から「精神疾患による入院患者や人工透析者への新型コロナワクチンの接種体制の確保について」と題して、都道府県、市町村、特別区並びに日本透析医学会宛にでています。

**回答**

本件に該当する方については、本町としても接種の時期が来たら速やかに実施できることが、望ましいと考えております。

つきましては、地域の医師会とも協議の上対応してまいりたいと考えております。

**要望事項3**

透析施設における新型コロナウイルス感染防止対策の確認と再徹底の指示を各振興局にて実施するようお願いします。

札幌市における透析患者新型コロナ感染原因として院内透析を実施している病院における新型コロナウイルス感染症クラスターにより透析室にて維持透析中の患者感染拡大につながったとしており院内透析病院における感染対策の徹底が重要です。

#### 回答

新型コロナウイルス感染症拡大が続く中、町はこれまで透析が受けられる医療機関を含め町内の医療機関へ診療維持や感染予防を目的に支援金の交付や、手指消毒液等の衛生資材の配布等の支援を行っています。

透析実施の医療機関を含め町内医療機関において新型コロナウイルス感染症防止対策が徹底されるよう支援を検討します。

#### 要望事項4

新型コロナワクチンのブースター接種(追加免疫を得るために行う3回目の接種/ブースター効果)について、臓器移植やがんの化学療法を受けるなどして免疫を抑制された状態にある人についても実施を検討するよう国に要請してください。

○ブースター接種に関する河野太郎特命担当大臣(コロナワクチン担当)が明らかにしたことについて

・新型コロナワクチンの3回目接種(ブースター)接種分の必要量を確保している。

2021.8.17

・医療従事者へのブースター接種の実施を検討している。2021.8.19

○抗免疫療法を行っている臓器移植患者やがんの化学療法を受けるなどして免疫を抑制された状態にある人は、ワクチン接種後も抗体が生産されない、必要な抗体量が獲得できないことが関係者の努力で明らかになってきました。こうした方もブースター接種によってかなりの確率で必要な抗体量が生産されることも分かっています。

○アメリカでは臓器移植を受けた方や免疫力の低い方への3回目接種がすでに開始されています。18歳以上の成人を対象にした接種も9月20日から開始すると発表しています。

#### 回答

3回目のワクチン接種については、現在、国において対象範囲を検討している段階であり、その動向を注視しつつ、要請が必要となれば対応して参りたいと考えております。